

市長とのかがやきライフトーク

と き：平成25年5月20日（月） 18:00～18:50

ところ：上石津地域事務所2階第1会議室

団 体：牧田連合自治会、一之瀬連合自治会、
多良連合自治会、時連合自治会

【団体】

小川市長、4選当選おめでとうございます。拍手でお祝いしたいと思います。（拍手）多忙な毎日が続いているにも関わらず、こちらにお越しいただきありがとうございます。参加した自治会長みんなが将来の大垣市上石津地域について、心躍らせる話を聞かせていただきたいと思います。参加の各位にお礼申し上げあいさつにかえさせていただきます。



【団体】

牧田まちづくり協議会は本年で5周年にあたり、牧田地区の新整備構想の比較に入っています。住民の方々がまちづくりのプロセスに参加し、まちの将来を自らの問題として考える事で、住民の方にまちづくりの担い手として自覚と責任を持ってもらう事が主旨です。まちづくりというのは暮らしづくりであり、一時的ではなく人が長期にわたって定住するための活動だと思っています。そこで行政の力を借りたい事として、若年層の人口流出を防ぐための効果的な移住定住の環境づくり、企業誘致推進のための工業団地の建設、それにともない、二世帯、三世帯を中心とした住宅団地の建設のご支援をお願いしたいと思います。

【市長】

交流人口を増やす事も大切ですが、定住人口を増やす事がもっと大切だと思うので、そのための企業誘致というのは大変大切です。特に大垣は企業誘致といっても他の市町とは違います。岐阜県内の各市町は、出先の工

場を誘致するのがほとんどです。東京などに本社があつて工場や支店、研究所などをもってくるといふ誘致です。

しかし、大垣市は東邦レーヨンの跡地にイビデンであつたり、ユニチカの跡地も太平洋精工であつたり、サンメッセとほとんどが地元の企業です。そういった地元の企業にしっかり根付いてもらうという事が極めて大切だと思います。また地元企業が大きくなってもらえるようにこちらが一生懸命成長戦略をやるという事が大切です。大垣市に本社を置く企業が8社ありますが、全国を見ても同規模の市町村が2社から3社と少ないのを見ればとても多い数です。そういった意味で地元の企業が地域に根付いてもらえると思ふと連携していくのも楽ですし、本社も工場もありますので従来どおり同じところに住んで通えるわけですから、ぜひそういったところをおさえていきたいと思ふます。



大垣市は、地主さんが貸しやすいからか賃貸による話がまとまりやすいスーパーの進出が多いです。工場となりますと買取というケースが多いのでなかなか売ってもらえないということもあります。上石津地域は農山村地域で開発しやすいので、土地を提供していただけるような体制をとっていただければ、こちらでも売りこんで企業を誘致してまいりますのでご協力をお願いします。

そして住宅の方も消費税が上がる前の、この一年が勝負だと思ふ名古屋、岐阜に売り込んでいく体制であります。そういった意味で今から開発となると間に合いませんが、話があれば進めていきたいと思ふます。二世帯、三世帯住宅の話は大変好ましいと思ふますが、今の若い人がなじむかどうかという課題があります。隣の土地に子供さんたちが住めるなど定住人口を増やしていけたらと思ふます。

【団体】

市長さんのお話を聞いて一つ不安に思ふのは、財政面で負の遺産を後の世代に残していいのかということです。特に医療費ですが一部負担を無料というのは個人的によいとは思いません。

一之瀬として地域振興会ができて10年以上たちますが、地元の自然を含みます資源に、かがやきライフということで人に喜んでもらえた、人の役に立てたという時にかがやけると、いろんな人が役員やボランティアな



どで活躍して、いきいきとした地域づくりに努めております。

課題としては、夏は休日を中心に地区外からたくさんの人が遊びに来てキャンプ、バーベキューなどをしていきますが、他にも国の天然記念物であるしゃくなげの群落があるすばらしい地域ですので、一年に一回でもいいのでこちらも登山を

しながらみなさんに見てもらえるように進めていきたいと思ひます。

また、弱者への対策として、現在のコミュニティバスの見直しも含めて、子供達の通学や高齢者が買い物をするためなどに利用できるような内容になっていくとありがたいと思ひます。

【市長】

なんでも面倒を見るというのは確かに変だと思ひます。そのあたりは一部負担をしていただき、節度のあるやり方をしなければいけないと思ひます。私自身は医療費無料化について、本当はなんでも無料にするのは反対です。救急車も無料だからとタクシー代わりに利用する事例が全国におきていますが、救急車の出動も迅速な対応という医療行為の一つと考えているので本来は有料でなければと思ひます。もちろん救急車の有料化を行うわけではないが、医療費無料化については子どものいる世帯が大垣市に住みたい、住んで良かったと感じていただけるように子育て支援の一環として実施しています。

かがやきライフをご理解いただきありがとうございます。しゃくなげの群落とともに、いきいきとした地域づくりを今後も進めてください。

バスの利用率はなかなか増えないのが現状であり、バス会社も利用客が減ると本数を減らしていくため、さらに利用者が減るという悪循環になり、高齢者に限らず不便な世の中だと思ひます。コミュニティバスも以前は旧市内や上石津地域で運行していましたが利用者がほとんどなく、上石津町でも利用者が1人か2人ぐらいでした。自家用車の普及で、目的地の目の前まで行く生活に慣れてしまい、決まった時間に決まった場所で待つのが不便と感じているのだと思ひます。

【団体】

設置に向けて地域の有志が活動してきた多良天文台が昨年完成し、金環日食をはじめとする数々の天体ショーにおいて大活躍しました。地元のクラブが星空観測会を開催し、市内外から多くの参加者が集まり、こんなに素晴らしい天文台はないとのお声もいただいております。



他にも多良峡でもみじの植栽を毎年進めて紅葉が映える名所となるよう環境づくりに取り組むなど行っております。これらを観光に結び付けるため、連合自治会からも要望として毎年お願いしている旗本西高木家陣屋跡と旧上石津町役場跡地一帯を多良公園として整備するなど進めていただきたいです。

【市長】

天文台やもみじを通じて上石津地域を知っていただくことで交流人口が増え、観光に結び付けていくのはよいですね。旗本西高木家陣屋跡は整備計画を進めており、整備方針が決定したのち周辺的环境整備を検討したいです。多良地区では近々風力発電用風車の建設工事が予定されており、低周波騒音の問題も解決のめどが立ったと思うが、最近京都で風力発電機そのものが落下する事故があったので、別の意味で関心を集めるかもしれない。確かに自然エネルギーによる発電は、安定性とコストの問題はあるが成功してほしいです。

【団体】

移住定住について時地区では地域で受け入れ体制の準備を進めており、昨年度から新婚さんや子どもさんのいる家族が市外から移り住んでみえました。理由を聞くと環境がとにかくよいからと言われました。やはり知っていただく機会を作り出していく必要がありますが、バンガロー村もなくなりましたので移住定住を進めるための住宅の環境整備や支援をお願いしたいです。

また、いなべ市農業公園と日本昭和音楽村は1 kmの林道でつながっていますが、有効活用されていません。今後の地域振興を考え水嶺湖周辺の散策道と駐車場の整備とあわせて、交流人口の拡大を推進していただきたいです。



【市長】

住宅の建設については住宅地開発以外にも、増えている空き家を生かすために所有者の協力で無料で賃貸するなど移住する費用が安くなると里山の生活に憧れる人たちが移り住むかもしれません。行政が手助けできることはしていきたいが、民間で力を発揮していただくことだと思います。日本昭和音楽村周辺は本当によい環境で、私もこちらの方面に来たときは水嶺湖を見ながらアルペジオでパスタをいただいています。この環境を生かせるように多方面から研究をすすめたいです。

【団体】

昨年の台風では土砂災害で道がふさがり自宅に戻れない、家屋が埋まってしまうなど被害がありましたが、みなさんのおかげで復旧も進み感謝しています。今後も、市長の掲げる安全安心のまちづくりで不安のないようをお願いしたいです。

【市長】

時山地区をはじめ、昨年の台風による土砂災害では幸いにもけが人もなく、全力を挙げて復旧を急がせているが本当に山は怖いと感じた。今後どこが崩れるかわからないが、安全安心のまちづくりのため慎重に対応していきたいです。

上石津地域は自然と歴史文化の宝庫であり地域活動も盛んなため、魅力のある楽しめる地域づくりができると思います。今後も自治会長のみなさんと一緒に地域の発展のためにお力添えをいただきたくお願いしたい。本日は大勢の方にお集まりいただき、ありがとうございました。